



PAGESカード タイプ8200

使用説明書

-
- ① 操作の前に
 - ② プリンターの設定
 - ③ ご使用上の注意点

n はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この使用説明書は、プリンターをPAGESモードで使用するための設定方法、使用上の注意事項などを説明しています。

ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

n 対象機種

本書の対象機種は次のとおりです。

- InfoPrint SP 8200

n 商標

☆IBMは、米国IBM Corporationの登録商標です。

☆Microsoft, Windows, Windows NTは、米国マイクロソフト社の登録商標です。

☆NEC, PR201は、日本電気(株)の登録商標です。

☆その他の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

マークについて	2
---------------	---

1. 操作の前に

PAGES カード タイプ 8200	3
サポート OS	3
操作の流れ	4
PAGES データストリームを正しく印刷するために	5

2. プリンターの設定

データストリームを切り替える	9
印刷条件を設定する	10
印刷条件の設定方法	10
PAGES の印刷条件設定項目一覧表	11
印刷条件の設定項目	14
印刷条件リストを印刷する	19
印刷条件リストの見方	20
給紙トレイを選択する	21

3. ご使用上の注意点

PAGES ドライバーについて	23
用紙について	23
IBM Personal Communications でステープラーと パンチ穴機能を使用する	24
その他	29
索引	32

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載しますので、必ずお読みください。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容をおよび物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載しますので、必ずお読みください。

※ 以上は、安全上のご注意についての説明です。

重要

誤って操作すると、紙づまり、データ消失などの原因になることがあります。必ず、お読みください。

操作の前に

操作をする前に知っておいていただきたいこと、あらかじめ準備していただきたいことなどを説明しています。

補足

操作するとき気を付けることや、操作を誤ったときの対処方法などを説明しています。

制限

数値の制限や組み合わせできない機能、機能が使用できない状態を説明しています。

参照

参照先を示しています。

[]

画面のキーの名称を示します。

【 】

操作部（画面を除く）のキーの名称を示します。

1. 操作の前に

PAGESカード タイプ8200

PAGESカードでは、558Xシリーズレーザー・プリンターで使用されているページ記述言語「PAGES」をサポートします。印刷に関する条件を設定したり、設定した条件を保存することもできます。

PAGES機能をもつカードを取り付けると、以下のプリンターと同じように印刷することができます。

- 5589-L36 (PAGES)
- InfoPrint 1736J/1756J (PAGES)
- InfoPrint 40 (PAGES)

サポートOS

下記のOSで、PAGESデータストリームをご使用の場合には、PAGESプリンター・ドライバーをご使用下さい。

Windows 2000

Windows XP

Windows Vista

Windows 7 (32ビット対応版、64ビット対応版)

Windows Server 2003

Windows Server 2008 (32ビット対応版、64ビット対応版)

重要

PAGESカードをご使用いただくには、プリンター本体制御用ファームウェアバージョンが下記のバージョン以降である必要があります。

V1.02

本体のアップデートは、サービス実施店にお問い合わせください。

- 確認方法
システム設定リストを印刷し、[プリンター]のバージョンをご確認ください。

参照

システム設定リストの印刷方法は、プリンター本体同梱CD-ROMに収録されている「ソフトウェアガイド」を参照してください。

操作の流れ

1

PAGESカードで印刷するときには、以下の操作を行ってください。

① プリンターとパソコンの接続

プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認します。

🔍 参照

接続については、プリンター本体同梱のCD-ROMに収録されているハードウェアガイドを参照してください。

② PAGESカードの取り付け

PAGESカードをプリンターに取り付けます。

🔍 参照

PAGESカードの取り付け方法については、プリンター本体同梱のCD-ROMに収録されているハードウェアガイド中のオプションの設置方法が記載されている個所を参照してください。

重要

PAGESカードで正しく印刷を行なうためにプリンター・ドライバーの設定変更が必要な場合があります。詳しくは、P.5「PAGESデータストリームを正しく印刷するために」を参照して下さい。

③ パソコン側の準備

パソコンで印刷に関する設定を行います。

🔍 参照

ご使用の OS やアプリケーションのマニュアルを参照して設定してください。PAGES ドライバーについては、第3章「PAGES ドライバーについて」を参照してください。

④ プリンター側の準備

プリンターの操作パネルで「PAGES」を選択します。

重要

PAGESカードで正しく印刷を行なうためにプリンターの設定変更が必要な場合があります。詳しくは、P.5「PAGESデータストリームを正しく印刷するために」を参照して下さい。

🔍 参照

操作については、P.9「プリンターの設定」を参照してください。

その他の設定については、P.10「印刷条件を設定する」を参照してください。

PAGESデータストリームを正しく印刷するために

PAGESカードで印刷する時は、データストリームとして「PAGES」を選択する必要があります。通常データストリームは操作パネルを用いて選択しますが、それ以外の方法によって変更される場合もあり、「PAGES」が選択されていない状態で「PAGES」の印刷コマンドを受信すると正しく印刷されない場合があります。

以下の内容に従い、正しく「PAGES」が選択出来るように設定してください。

必須

- 「1.プリンターを立ち上げた時に「PAGES」が選択されるようにする」は、必ず行ってください。

推奨

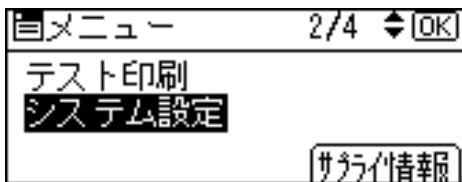
- 「2.プリンター・ドライバーの”印刷後のエミュレーション”を設定する」を行ってください。
- 「3.エミュレーション検知機能を有効にする」は、「2.プリンター・ドライバーの”印刷後のエミュレーション”を設定する」を行えない場合に行ってください。
- 「4.IBM Personal Communicationsを使用する場合」は、IBM Personal CommunicationsやClient Accessを使用する場合に行ってください。

1.プリンターを立ち上げた時に「PAGES」が選択されるようにする

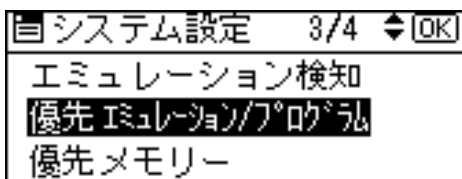
プリンターを立ち上げた時に「PAGES」が選択されるように、優先エミュレーションの設定を「PAGES」にします。

1 【メニュー】キーを押します。

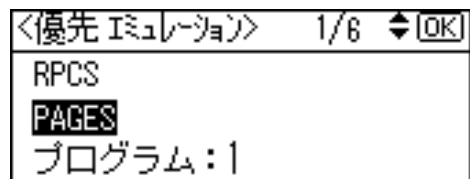
2 【▲】または【▼】キーを押して「システム設定」を選び【OK】キーを押します。



3 【▲】または【▼】キーを押して「優先エミュレーション/プログラム」を選び【OK】キーを押します。



4 【▲】または【▼】キーを押して「PAGES」を選び【OK】キーを押します。



5 設定が確定し、約2秒後に**3**の画面に戻ります。

6 【メニュー】キーを押します。通常の画面が表示されます。

2. プリンター・ドライバーの”印刷後のエミュレーション”を設定する

プリンター本体同梱のCD-ROMに入っているRPCSプリンター・ドライバーをご使用になって印刷される場合、印刷が終わった後にプリンターのデータストリームの設定が「PAGES」以外のエミュレーションに変わってしまう場合があります。

プリンター本体同梱のCD-ROMに入っているRPCSプリンター・ドライバーをご使用になる場合には、”印刷後のエミュレーション”を「直前のエミュレーション」に設定してください。

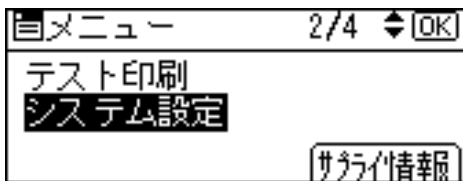
“印刷後のエミュレーション”の設定方法は、プリンター・ドライバーのヘルプを参照ください。(本設定が運用上出来ない場合、「3. エミュレーション検知機能を有効にする」を必ず設定してください。)

3. エミュレーション検知機能を有効にする

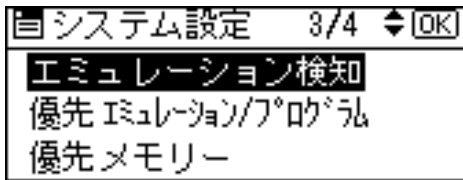
プリンターがPAGES以外で動作している状態で、「PAGES」コマンドを受信した場合「PAGES」モードへ切り換えるために設定します。

1 【メニュー】 キーを押します。

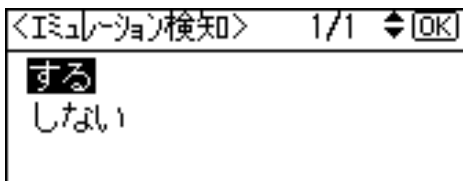
2 【▲】 または 【▼】 キーを押して「システム設定」を選び【OK】キーを押します。



3 【▲】 または 【▼】 キーを押して「エミュレーション検知」を選び【OK】キーを押します。



4 【▲】 または 【▼】 キーを押して「する」を選び【OK】キーを押します。



5 設定が確定し、約2秒後に8の画面に戻ります。

6 【メニュー】 キーを押します。通常の画面が表示されます。

補足

r 転送されるデータの種類によっては、正しいエミュレーションに切り替わらない場合があります。

4. IBM Personal Communicationsを使用する場合

IBM Personal CommunicationsやClient Accessをお使いの場合は、プリンター・セッションでご使用になるPDF(PRINTER DEFINITION FILE)の”START_JOB” Control CodeにPAGESの「エミュレーション設定」コマンドを追加してPAGESを選択することを明示してください。

例)

```
BEGIN_MACROS
```

```
.....
```

```
CDS EQU 1B 7E 12 00 01 11
```

```
END_MACROS
```

```
.....
```

```
/*.....*/
```

```
/*          Control Codes                               */
```

```
/*.....*/
```

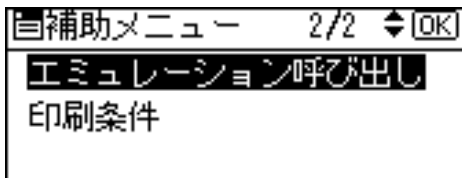
```
START_JOB=CDS INZ SEL LL6 P10
```


2. プリンターの設定

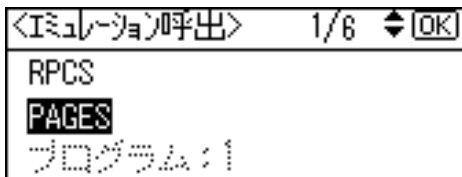
データストリームを切り替える

データストリームを「PAGES」にします。

- 1 【補助メニュー】 キーを押します。
- 2 【▲】 または 【▼】 キーを押して「エミュレーション呼び出し」を選び、【OK】 キーを押します。



- 3 【▲】 または 【▼】 キーを押して「PAGES」を選び、【OK】 キーを押します。



データストリームが切り替わり、次の画面が表示されます。



印刷条件を設定する

ご使用のパソコンに応じた印刷条件をプリンターの操作パネルで設定できます。

2

印刷条件の設定方法

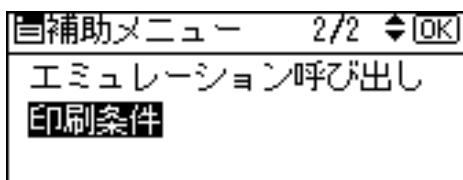
🔍 参照

操作パネルのキー操作については、プリンター本体同梱のCD-ROMに収録されているソフトウェアガイドを参照してください。

1 【補助メニュー】 キーを押します。

選択されているデータストリームがPAGES以外の場合は、PAGESに切り替えてください。切り替える方法については、P.9「データストリームを切り替える」を参照してください。

2 【▲】 または 【▼】 キーを押して「印刷条件」を選び、【OK】 キーを押します。



3 【▲】 または 【▼】 キーを押して項目を選び、【OK】 キーを押して印刷条件を設定します。設定項目については、P.14「印刷条件の設定項目」を参照してください。

4 【戻る】 キーを数回押します。

通常の表示に戻ります。

📎 補足

- r 印刷条件を設定した後は、「テスト印刷」で印刷条件リストを印刷し、内容を確認してください。

PAGESの印刷条件設定項目一覧表

は工場出荷時の設定です。

手差し用紙方向	横
	縦
手差し上余白	(出荷時は 6mm) *1
手差し下余白	(出荷時は 6mm) *1
手差し左余白	(出荷時は 6mm) *1
手差し右余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 1 用紙方向	横
	縦
トレイ 1 上余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 1 下余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 1 左余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 1 右余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 2 用紙方向	横
	縦
トレイ 2 上余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 2 下余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 2 左余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 2 右余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 3 用紙方向	横
	縦
トレイ 3 上余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 3 下余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 3 左余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 3 右余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 4 用紙方向	横
	縦
トレイ 4 上余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 4 下余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 4 左余白	(出荷時は 6mm) *1
トレイ 4 右余白	(出荷時は 6mm) *1
LCT用紙方向	横
	縦
LCT上余白	(出荷時は 6mm) *1
LCT下余白	(出荷時は 6mm) *1
LCT左余白	(出荷時は 6mm) *1
LCT右余白	(出荷時は 6mm) *1

タイムアウト	OFF
	ON
タイムアウト時間	(出荷時は 10秒) *2
漢字コード	JIS78
	JIS90
両面印刷	ON
	OFF
ページ倍率	Normal (100%)
	B4→A4
	A3→A4
	連→A4
	連→B4
	A4→B4
	A4→A3
	詳細倍率
詳細倍率	(出荷時は 50%) *3
コピー枚数	(出荷時は 1ページ) *4
自動トレイ切り替え	ON
	OFF
トナーセーブ	OFF
	ライト
	ダーク
全角書体	明朝
	ゴシック
データ折り返し位置	用紙サイズ
	13.6インチ
	13.2インチ
	8.0インチ
	840mm
両面綴じ方向	長辺
	短辺
両面白紙追加	する
	しない
ANKフォント	明朝
	クーリエ
	エリート
	レターゴシック
	OCR-B
	オレータ

キャラクターモード	OFF
	&\$%\$
	\$?!#

*114mmから100mmの間で1mm刻みで設定できます。

過去との互換のため、“6mm”と設定した場合は内部的に“6.4mm”として処理されます。

*210秒から1000秒の間で10秒刻みで設定できます。

*350%から150%の間で1%刻みで設定できます。

*41から255の間で1刻みで設定できます。

印刷条件の設定項目

ここでは印刷条件の設定項目を項目番号順に説明します。

用紙設定では、手差しトレイ、または、トレイ1、トレイ2、トレイ3、トレイ4、LCTから給紙する用紙に関する設定を行います。次のような設定項目があります。

2

[手差し]

[手差し 用紙方向]	前面給紙トレイ	用紙方向
[手差し 上 余白]	前面給紙トレイ	上余白
[手差し 下 余白]	前面給紙トレイ	下余白
[手差し 左 余白]	前面給紙トレイ	左余白
[手差し 右 余白]	前面給紙トレイ	右余白

[トレイ1]

[トレイ1 用紙方向]	第1給紙カセット	用紙方向
[トレイ1 上 余白]	第1給紙カセット	上余白
[トレイ1 下 余白]	第1給紙カセット	下余白
[トレイ1 左 余白]	第1給紙カセット	左余白
[トレイ1 右 余白]	第1給紙カセット	右余白

[トレイ2]

[トレイ2 用紙方向]	第2給紙カセット	用紙方向
[トレイ2 上 余白]	第2給紙カセット	上余白
[トレイ2 下 余白]	第2給紙カセット	下余白
[トレイ2 左 余白]	第2給紙カセット	左余白
[トレイ2 右 余白]	第2給紙カセット	右余白

[トレイ3]

[トレイ3 用紙方向]	第3給紙カセット	用紙方向
[トレイ3 上 余白]	第3給紙カセット	上余白
[トレイ3 下 余白]	第3給紙カセット	下余白
[トレイ3 左 余白]	第3給紙カセット	左余白
[トレイ3 右 余白]	第3給紙カセット	右余白

[トレイ4]

[トレイ4 用紙方向]	第4給紙カセット	用紙方向
[トレイ4 上 余白]	第4給紙カセット	上余白
[トレイ4 下 余白]	第4給紙カセット	下余白
[トレイ4 左 余白]	第4給紙カセット	左余白
[トレイ4 右 余白]	第4給紙カセット	右余白

[LCT]

[LCT 用紙方向]	LCT	用紙方向
[LCT 上 余白]	LCT	上余白
[LCT 下 余白]	LCT	下余白
[LCT 左 余白]	LCT	左余白
[LCT 右 余白]	LCT	右余白

制限

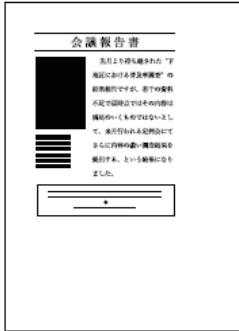
r トレイ3、トレイ4、LCTは、オプションの1000枚給紙テーブル、2000枚給紙テーブル、1200枚増設トレイ等が装着されているときのみ表示されます。

v 用紙方向

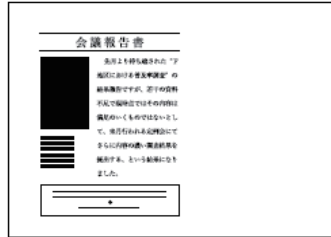
印刷方向を設定します。

アプリケーションで印刷方向の設定ができる場合は、アプリケーションの設定が優先されます。定型用紙の場合、用紙方向とは、用紙の長辺をデータに対し縦にとるか、横にとるかをいいます。

「縦」の場合



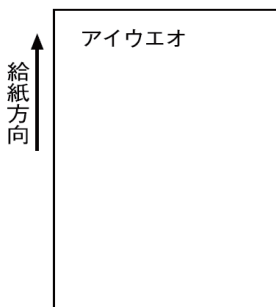
「横」の場合



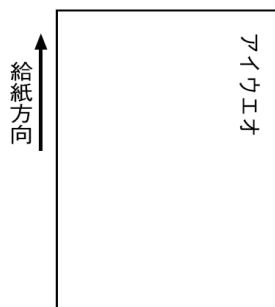
2

不定型用紙の場合、用紙方向とは、用紙のセット方向ではなく、給紙方向に対して文字が並ぶ方向のことです。

「縦」の場合



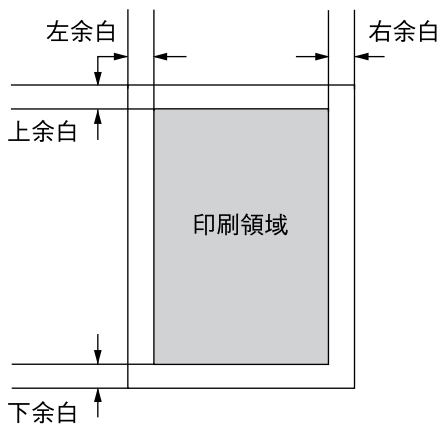
「横」の場合



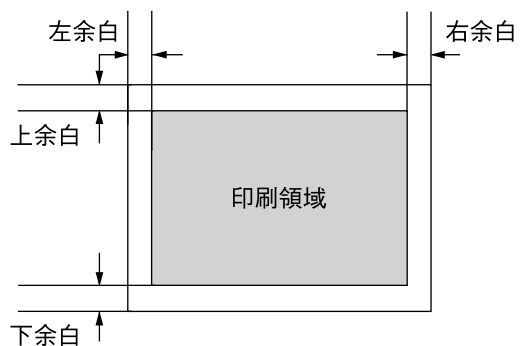
v 余白

用紙の、データが印刷される部分を「印刷領域」、印字領域から用紙の端までの距離を「余白」といいます。用紙には、次のように上下左右の余白が設定されています。

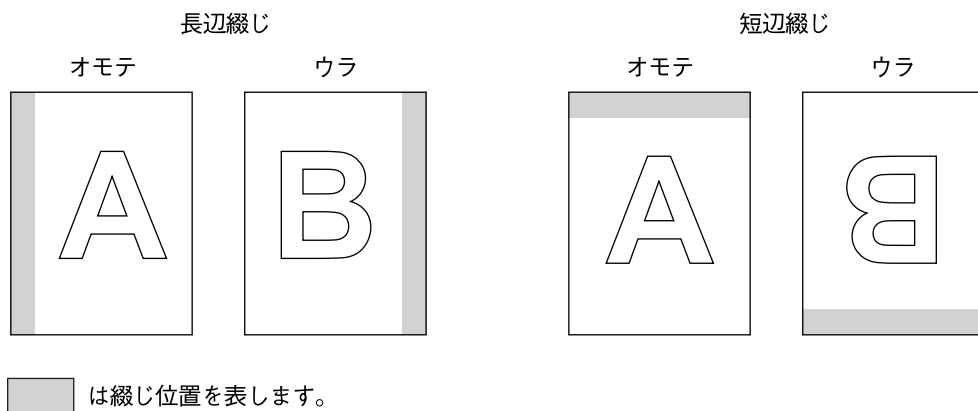
用紙方向が「縦」の場合



用紙方向が「横」の場合



- v **タイムアウト**
システム・ユニットから一定時間データが送られてこなかったときに、プリンター内に残っているデータの印刷の取り消し、または強制排出を行うように設定します。
- v **タイムアウト時間**
タイムアウトを「ON」に設定すると、印刷の取り消し、または強制排出の時間を10秒単位で1000秒まで設定できます。
- v **漢字コード**
漢字コード並びをJIS78またはJIS90に設定します。
- v **両面印刷**
両面印刷ユニットを使用して両面印刷するように設定します。
- v **両面とじ方向**
両面印刷の出力紙の綴じ方向を設定します。



- v **両面白紙追加**
両面印字に空白ページの追加を設定します。
- v **ページ倍率**
拡大・縮小印刷するときに設定します。

Normal (100%)	等倍 (100%)
B4→A4	B4サイズをA4サイズに縮小 (80%)
A3→A4	A3サイズをA4サイズに縮小 (約67%)
連→A4	連続紙をA4サイズに縮小 (横75%、縦約69%)
連→B4	連続紙をB4サイズに縮小 (横100%、縦約88%)
A4→B4	A4サイズをB4サイズに拡大 (120%)
A4→A3	A4サイズをA3サイズに拡大 (141%)
詳細倍率	縮小・拡大率を1%単位で設定します。(50~150%)
- v **詳細倍率**
ページ倍率を「詳細倍率」に設定すると、縮小・拡大率を1%単位で設定します。(50 - 150%)

v コピー枚数

文書のコピー枚数（同じページを何枚印刷するか）を設定します。
設定範囲は1～255です。

制限

r アプリケーション・プログラムでコピー部数を設定している場合には、この設定は無視されま
す。

v 自動トレイ切り替え

印刷中の給紙トレイの用紙がなくなった場合、ほかのトレイに自動的に切り替えるかどうかを設定
します。ただし、この項目の設定は、どちらのトレイにも同サイズ、同方向、同紙種の用紙がセッ
トされている場合のみ有効です。

「ON」に設定すると、プリンターが自動的にトレイを切り替えます。

「OFF」に設定すると、トレイの切り替えはしません。この場合は用紙を補給してください。

v トナーセーブ

トナー・セーブ・モードを切り替えます。

トナー・セーブ・モードを選択すると、印刷濃度が薄くなります。その結果、トナーの消費量を減
らし、トナー・カートリッジの寿命を延ばすことができます。

トナー・セーブ・モードの印刷濃度は2段階から選択できます。

・「ダーク」に設定するとトナーを節約して印刷します。やや薄めに印刷されます。

・「ライト」に設定するとダークよりさらにトナーを節約して印刷します。薄めに印刷されます。

v 全角書体

全角文字の書体を設定します。

明朝体 日本語レーザー・プリンター0 1 2 3 4

ゴシック 日本語レーザー・プリンター0 1 2 3 4

制限

r アプリケーション・プログラムで文字書体を設定している場合には、この設定は無視されます。

v データ折り返し位置

システム・ユニットから送られるデータによっては、印刷領域を超える文字データは次の行に折り
返して印刷されます。「データ折り返し位置」では、この折り返し印刷の位置を設定します。

用紙サイズ 印字領域の端で折り返します。

13.6インチ 13.6インチ（約34.5cm）で折り返します。

13.2インチ 13.2インチ（約33.5cm）で折り返します。

8.0インチ 8インチ（約20.3cm）で折り返します。

840mm 840mmで折り返します。

v ANKフォント

半角書体。制御コマンドで書体を指定しないときに印刷される、英数カナ文字の書体を設定しま
す。

明朝 全角書体がゴシックに設定されているときは、明朝の
代わりにゴシックが表示されます。

クーリエ

エリート

レターゴシック

OCR-B

オレータ

v キャラクターモード

通常16進数で表記されるプリンター用コマンドを、キャラクターで記述してプリンターへ送信し、制御する場合に使用します。

この機能を使用することにより、IBM 3270PCまたはIBM 5250PC経由で、直接送ることが可能となります。このような使用環境で印刷する場合は、開始宣言文字列を「&\$%\$」か「\$?!#」のどちらかに設定します。このような使用環境でない場合は、OFFのままをご使用ください。

OFF キャラクター・モードを設定しない

&\$%\$ 開始宣言文字列に&\$%\$を使う

\$?!# 開始宣言文字列に\$?!#を使う

r [使用例] ‘&\$%\$’ に設定した場合

&\$%\$ 0006 1B 7E 50 00 01 01

開始宣言文字列 長さ 横書指定コマンド

をプリンターへ送信したとき、用紙方向の設定値「横」へ変わります。

印刷条件リストを印刷する

現在設定されている印刷条件の一覧を印刷して、確認できます。

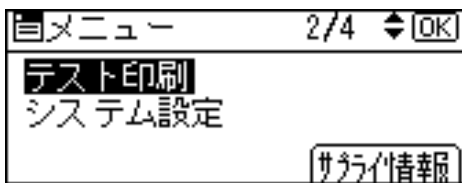
補足

r 印刷条件リストを印刷するときは、A4サイズ
の用紙を選択することをお勧めします。

1【メニュー】キーを押します。

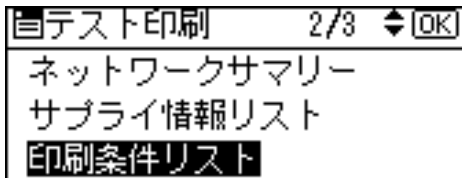
選択されているデータストリームがPAGES
以外の場合は、PAGESに切り替えてください。
切り替える方法については、P.9「データ
ストリームを切り替える」を参照してくださ
い。

2【▲】または【▼】キーを押して「テスト印刷」を選び、【OK】キーを押します。



テスト印刷のメニューが表示されます。

3【▲】または【▼】キーを押して「印刷条件リスト」を選び、【OK】キーを押します。



印刷条件一覧が印刷されます。

4【メニュー】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

印刷条件リストの見方

PAGESの印刷条件リストの印刷例を示します。

ご使用のプリンターの設定や状態により、ここに示す例と異なる結果が出る場合があります。

PAGES印刷条件一覧

システム構成

バージョン	PAGES	1.0.00
給紙トレイ選択	トレイ1	

1. 20. の設定項目	恒久設定			工場出荷値						
	方向	上	下	左	右	方向	上	下	左	右
手差し	縦	6.4	6.4	6.4	6.4	縦	6.4	6.4	6.4	6.4
トレイ1	縦	6.4	6.4	6.4	6.4	縦	6.4	6.4	6.4	6.4
トレイ2	縦	6.4	6.4	6.4	6.4	縦	6.4	6.4	6.4	6.4
トレイ3	縦	6.4	6.4	6.4	6.4	縦	6.4	6.4	6.4	6.4
トレイ4	縦	6.4	6.4	6.4	6.4	縦	6.4	6.4	6.4	6.4
LCT	縦	6.4	6.4	6.4	6.4	縦	6.4	6.4	6.4	6.4
31. タイムアウト	OFF			OFF						
32. タイムアウト時間	OFF			OFF						
33. 漢字コード	JIS90			JIS90						
34. 両面印刷	OFF			OFF						
35. ページ倍率	等倍			等倍						
36. 詳細倍率	-			-						
37. コピー枚数	1ページ			1ページ						
38. 自動トレイ切り替え	ON			ON						
39. トナーセーブ	OFF			OFF						
40. 全角字体	明朝			明朝						
41. データ折り返し位置	用紙サイズ			用紙サイズ						
42. 両面印刷縦じ方向	長辺			長辺						
43. 両面白紙追加	しない			しない						
44. ABRフォント	明朝			明朝						
45. キャラクターモード	OFF			OFF						
その他										
CSR	0000			0000						

1.システム構成

プリンター内部の情報です。バージョン、給紙トレイ選択状況が印刷されます。

2.印刷条件

印刷条件の各設定項目に設定されている値が印刷されます。

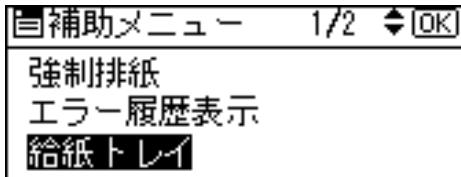
給紙トレイを選択する

操作パネルで給紙トレイを選択することができます。

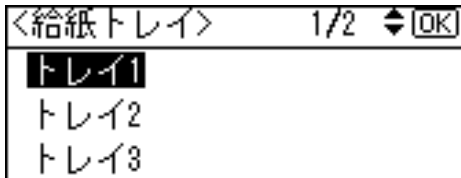
1【補助メニュー】 キーを押します。

選択されているデータストリームがPAGES以外の場合は、PAGESに切り替えてください。切り替える方法については、P.9「データストリームを切り替える」を参照してください。

2【▲】 または 【▼】 キーを押して「給紙トレイ」を選び、【OK】 キーを押します。



3【▲】 または 【▼】 キーを押して選択するトレイを選び、【OK】 キーを押します。



給紙トレイが選択されます。

4【戻る】 キーを数回押します。

通常の画面に戻ります。

3. ご使用上の注意点

PAGESドライバーについて

- m PAGESカードを導入し、WindowsアプリケーションからPAGESデータストリームをご使用になる場合は、プリンター本体同梱のCD-ROMに収録されているPAGESプリンター・ドライバーを選択してください。(サポートOSについては、P.3「サポートOS」を参照してください)

PAGESプリンター・ドライバーはプリンター本体同梱のCD-ROMの以下フォルダーに収められています。

¥DRIVERS¥PAGES

重要

このドライバー以外では動作確認をしておきませんので、必ずこのドライバーをお使いください。

InfoPrint 40のプリンター・ドライバーで使用可能な詳細オプションのうち、以下の機能については本ドライバーでは対応していません。

- 空白ページ

用紙について

- m 表裏の区別がある用紙への両面印刷について

表裏の区別がある用紙への両面印刷時に、最終ページの印刷面が逆になってしまう場合があります。この場合は「レターヘッド紙設定」を変更することにより問題解決できる場合があります。「レターヘッド紙設定」の詳細については、ソフトウェアガイドをご参照下さい。

- m 不定形のサイズについて

本オプションを導入してPAGESモードで印刷を行う場合、用紙サイズ [不定形] でご使用できる最大サイズは"ヨコ 297mm"、"タテ 432.0mm"となります。

IBM Personal Communications でステープラーとパンチ穴機能を使用する

IBM Personal CommunicationsやClient Accessで、ステープラーやパンチ穴機能をご使用になる場合、PDF (PRINTERDEFINITION FILE) のMACRO、START_JOBおよびEND_JOBに、以下の記述を追加してください。

制限

ステープラーおよびパンチ穴指定は、オプションの3000枚フィニッシャー装着時のみ有効です。また、ステープラー機能に関しては、オプションの拡張HDD、もしくはSDRAMモジュールの装着も必要です。

1. 共通設定（どちらの機能を使う場合でも、必ず記述してください）

```
BEGIN MACROS
```

```
.....
```

```
PJS EQU 1B % - 1 2 3 4 5 X @ P J L 20 0D 0A @ P J L 20 J O B 20 0D 0A
```

```
PJE EQU 1B % - 1 2 3 4 5 X @ P J L 20 0D 0A @ P J L 20 E O J 20 0D 0A @ P J L 20 R E S E T 20 0D 0A 1B % - 1 2 3 4 5 X
```

```
PGS EQU @ P J L 20 E N T E R 20 L A N G U A G E 20 = 20 P A G E S 20 0D 0A
```

```
.....
```

```
END_MACROS
```

```
/******
```

```
/* Control Codes */
```

```
/******
```

```
START_JOB=PJS PGS CDS INZ
```

```
.....
```

```
END_JOB=INZ PJE
```

※START_JOBにおけるPJSは、必ず一番先頭に記述してください。また、END_JOBにおけるPJEは必ず一番最後に記述してください。

2. ステープラーを使用する場合

BEGIN MACROS

.....

SLV EQU @ P J L 20 S E T 20 S T A P L E 20 = 20 L E F T T O P 0 D 0 A	/* ステープル:左上 */
SRV EQU @ P J L 20 S E T 20 S T A P L E 20 = 20 R I G H T T O P 0 D 0 A	/* ステープル:右上 */
SLS EQU @ P J L 20 S E T 20 S T A P L E 20 = 20 L E F T T O P S L A N T P O R T 0 D 0 A	/* ステープル:左上斜め */
SRS EQU @ P J L 20 S E T 20 S T A P L E 20 = 20 R I G H T T O P S L A N T P O R T 0 D 0 A	/* ステープル:右上斜め */
SL2 EQU @ P J L 20 S E T 20 S T A P L E 20 = 20 L E F T 2 P O R T 0 D 0 A	/* ステープル:左2つ */
ST2 EQU @ P J L 20 S E T 20 S T A P L E 20 = 20 T O P 2 P O R T 0 D 0 A	/* ステープル:上2つ */
SR2 EQU @ P J L 20 S E T 20 S T A P L E 20 = 20 R I G H T 2 P O R T 0 D 0 A	/* ステープル:右2つ */
FNS EQU 1B 7E 47 00 06 00 00 03 00 00 00	/* フィニッシャー・シフトトレイ指定 */

.....

END_MACROS

/* **** */

/* Control Codes */

/* **** */

START_JOB=PJS SLV PGS CDS INZ FNS /* 左上垂直指定の場合 */

.....

END_JOB=INZ PJE

※上記の綴じ方のうち、必要なものを1つ記述してください、同時に2種類の綴じ方を指定しないでください。

重要

ステープラーを使用する場合の排出トレイは、必ずフィニッシャー・シフトトレイを指定してください。

3.パンチ穴機能を使用する場合

BEGIN MACROS

.....

```
PL2 EQU @ P J L 20 S E T 20 P U N C H 20 = 20 L E F T P O R T 0 D 0 A /*パンチ:左端*/
PT2 EQU @ P J L 20 S E T 20 P U N C H 20 = 20 T O P P O R T 0 D 0 A /*パンチ:上端*/
PR2 EQU @ P J L 20 S E T 20 P U N C H 20 = 20 R I G H T P O R T 0 D 0 A /*パンチ:右端*/
FNU EQU 1B 7E 47 00 06 00 00 02 00 00 00
/*フィニッシャー・上トレイ指定*/
```

.....

END_MACRO

```
/******  
/* Control Codes */  
/******
```

START_JOB=PJS PL2 PGS CDS INZ FNU /*パンチ左端指定の場合*/

.....

END_JOB=INZ PJE

※上記のパンチ方法のうち、必要なものを1つ記述してください、同時に2種類のパンチ方法を指定しないでください。



重要

パンチ穴機能を使用する場合の排出トレイは、必ずフィニッシャー・シフトトレイもしくはフィニッシャー・上トレイを指定してください。また、穴をあける位置によって、排出される印刷方向が変わる場合があります。

4. ステープラー、パンチ穴の指定について





用紙サイズ、用紙のセット方向によって、ステープラーの綴じ位置、パンチ穴位置、またそれぞれの組み合わせにおいて指定制限があります。

- ステープル機能

用紙サイズ	用紙セット方向	使用不可ステープル機能
A3/A4/B4/B5		左上 / 左上斜め
		左 2 つ
		右 2 つ
A4/B5		右上斜め
		上 2 つ

用紙セット方向	パンチ穴機能	使用不可ステープル機能
	左端	右上 / 右上斜め
		右 2 つ
		上 2 つ
	右端	左上 / 左上斜め
		左 2 つ
		上 2 つ
	上端	左上斜め
		左 2 つ
		右 2 つ

●パンチ穴機能

用紙サイズ	用紙セット方向	使用不可パンチ穴機能
A3/B4		左端、右端
A4/B5		上端
		左端、右端
A5		上端

用紙セット方向	ステープル機能	使用不可パンチ穴機能
	左上/左上斜め	右端
	左2つ	
	右上/右上斜め	左端
	右2つ	
	左上	左端、右端
	右上/右上斜め	
	上2つ	

その他

m PAGESカードを使用する上での558Xレーザー・プリンターおよびInfoPrint 40との主な相違点

下の表は、PAGESカードを搭載したInfoPrint SP 8200をご使用になる上で、従来の558Xレーザー・プリンターおよびInfoPrint 40との違いにより留意すべき点です。

項目	558Xレーザー・プリンター	PAGESカード
解像度の違い	558Xプリンターでは、画像データは360dpiで処理され出力されます。558Xプリンター・ドライバーが出力する360dpiのイメージデータは解像度変換されることなく、そのまま出力されます。	PAGESカードでは、画像データは600dpiで処理され出力されます。プリンター・ドライバーが出力する360dpiのイメージデータは600dpiに解像度変換され出力されます。この360dpi→600dpiの解像度変換によりイメージ品質が低下する場合があります。
給紙部選択方法の違い	操作パネルの[給紙選択]キーにより選択します。	“メニュー”画面の“給紙トレイ選択”にて選択します。
プリンター起動時に選択される給紙部の設定方法	操作パネルから[給紙選択]キーと[設定]キーを同時に押下することで設定します。	“メニュー”画面の“優先給紙トレイ”により設定します。 “優先給紙トレイ”の設定方法は、ソフトウェアガイドをご参照下さい。
プリンター起動時に選択されるストリームの設定方法	ポート毎に設定されている<エミュレーション>が選択されます。	“優先エミュレーション”に設定されているデータストリームが選択されます。 “優先エミュレーション”の設定方法は、ソフトウェアガイドをご参照下さい。 PAGESカードをご使用になる場合は“優先エミュレーション”を“PAGES”に設定してご使用になることをお勧めします。
外字登録の違い	標準にて188文字、オプション装着時1880文字登録可能です。	ハードディスクオプション装着にて1880文字登録可能です。
LCD表示言語の違い	日本語と英語が選択可能です。	日本語のみです。
PR201	NEC PR201エミュレーションを搭載しています。	NEC PR201エミュレーションは搭載していません。
設定内容の保存方法について	恒久設定と一時設定の2種類の保存方法があります。	恒久設定のみがあります。一時設定はありません。

項目	InfoPrint 40 プリンター	PAGES カード
解像度について	InfoPrint 40プリンター・ドライバーが出力する600dpiのイメージデータは解像度変換されることなく600dpiのまま出力されます。	PAGESカードでは、画像データは600dpiで処理され出力されます。プリンター・ドライバーが出力する360dpiのイメージデータは600dpiに解像度変換され出力されます。この360dpi→600dpiの解像度変換によりイメージ品質が低下する場合があります。
ステープル機能	1カ所綴じと2カ所閉じが選べます。	左右上で、1カ所綴じ、2カ所綴じ、左右については斜め綴じが選べます。
出力される印刷方向	排出における印刷方向は一定です。(例：A4縦挿入で、印刷方向が縦指定の場合、上側が本体手前に配置されます)	ステープル機能、パンチ穴機能の指定に応じて、排出される印刷方向が変わります。
プリンター・ドライバー	空白ページの機能が使用できます。	プリンター本体同梱CD-ROMに収録されているPAGES用プリンター・ドライバーは、左記機能を有しておりません (InfoPrint 40用プリンター・ドライバーを本PAGESカードで使用することはできません)

- m PAGES カードにおける PAGES コマンドのサポート PAGES コマンドの詳しい解説は、別売の PAGESコマンド解説書 (N:SA18-7268) を参照下さい。ここではPAGESカードにおける制限事項について説明します。

名称	内容	サポート状況
BEL	ベル	サポートされません。
DC1	装置制御 1	サポートされません。
DC3	装置制御 3	サポートされません。
CAN	取り消し	オンラインの時のみサポートされます。
ESX46	用紙トレイ選択	“一時設定値に戻る”のパラメータはサポートされません。
ESX4A	メッセージ表示	サポートされません。
ESX2F	メディアサイズ設定	サポートされません。
ESX00	古いホストシステムによるプリンタタイプ要求	サポートされません。
ESX0E.24	印刷完了通知要求	サポートされません。
ESX36	ユーザ定義文字の情報を指定	ハードディスク装着時にサポートされます。
ESX90	ユーザ定義文字のFlashメモリへの書込み	ハードディスク装着時にサポートされます。

名称	内容	サポート状況
ESX5B	ユーザ定義文字のFlashメモリからの削除	ハードディスク装着時にサポートされます。
ESX3B	コピーコントロール	“マルチアップ印刷”のパラメータはサポートされません。
ESX47	排紙トレイ選択	“一時設定に戻る”のパラメータはサポートされていません。

m USBポートからR16エミュレーションをご使用になって印刷する場合の注意

PJLによるプログラム切り替えコマンドを伴わないR16データをUSBポートから受信した場合、印刷が完了後一定時間PAGESによる”エミュレーション設定”コマンドが働かない時間が生じます。この期間にPAGESの印刷データを同ポートから受信するとPAGESのデータはR16にて処理され正しく印刷されない場合があります。

この場合、「I/F切り替え時間」を短くするよう調節して下さい。「I/F切り替え時間」の設定方法はソフトウェアガイドをご参照下さい。

m 「メモリを追加してください」が表示された場合

印刷中に「メモリを追加してください」が表示された場合、プリンターを立ち上げ直し「優先メモリー設定」を「ユーザーメモリー」に設定して再印刷して下さい。

索引

アルファベット索引

- ANKフォント 17
- PAGESカード タイプ8200 3
- PAGESデータストリームを正しく印刷するために 5

あ行

- 印刷条件設定項目一覧表 11
- 印刷条件の設定項目 14
- 印刷条件の設定方法 10
- 印刷条件リストの見方 20
- 印刷条件リストを印刷する 19
- 印刷条件を設定する 10

か行

- 漢字コード 16
- キャラクターモード 18
- 給紙トレイを選択する 21
- コピー枚数 17

さ行

- サポートOS 3
- 自動トレイ切り替え 17
- 詳細倍率 16
- 全角書体 17
- 操作の流れ 4

た行

- タイムアウト 16
- タイムアウト時間 16
- データ折り返し位置 17
- データストリームを切り替える 9
- トナーセーブ 17

は行

- ページ倍率 16

ま行

- マークについて 2

や行

- 用紙方向 15
- 余白 15

ら行

- 両面印刷 16
- 両面とじ方向 16
- 両面白紙追加 16

機械の改良変更等により、本書イラストや記載事項とおお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。



おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

製品情報および製品についてのお問い合わせ

弊社プリンター/サプライ関連製品の詳細情報・価格情報等については
弊社プリンター ホームページ <http://www.infoprint.com/jp/>をご利用ください。

お問い合わせは、弊社ビジネス・パートナー、製品販売店、弊社営業担当員、
または、ダイヤルInfoPrintへ。

TEL 0120-068-088

受付時間：9:00～12:00 13:00～17:30

(土曜日、日曜日、祝日、12月30日～1月3日および弊社創立記念日6月1日を除く)